

2026年9月17日

近鉄不動産株式会社

販路拡大に向け「近鉄ふぁーむ花吉野」のトマトジュース工場 食品安全マネジメント認証「JFS-B Plus規格」を取得

近鉄不動産株式会社（本社：大阪市天王寺区／代表取締役社長：原 史郎）は、奈良県吉野郡大淀町で運営する「近鉄ふぁーむ花吉野」内のジュース工場（2026年4月稼働）（以下、「本工場」という。）において、一般財団法人 食品安全マネジメント協会（JFSM）が定める食品安全マネジメント認証「JFS-B Plus規格 Ver.1.0」を取得しましたのでお知らせします。

当社は、2024年にフルーツトマト（フルティカ）のみを使用したトマトジュース「HANAYOSHINO」の販売を開始し、おかげさまで累計出荷本数は12万本を突破しました。さらに本年4月からは自社ジュース工場を本格稼働させ、原料生産から加工・販売まで一気通貫で行う体制を構築し、6次産業化に取り組んでいます。

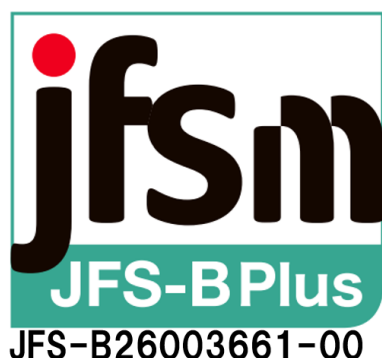
このたび取得した「JFS-B Plus規格Ver.1.0」は、国際的な基準を視野に入れたより高度な食品安全基準を含んだ新しい食品安全管理規格であり、JFS認証のうち上位約7%※が該当する規格です。本規格の取得にあたり、認証機関が定める51項目の基準をクリアしたほか、新たに工場内に品質管理室を設置しました。品質管理室の設置により、従来では製造から出荷まで約1カ月を要していたところ、最短1週間での発送が可能となり、生産効率の向上を実現しました。

「JFS-B Plus規格Ver.1.0」取得により、さらに高い基準に基づく徹底した食品安全・衛生管理を進めることで、お客さまへ「安心・安全」な商品をお届けするとともに、トマトジュース「HANAYOSHINO」の販路拡大にも取り組んでまいります。

詳細は別紙をご覧ください。

※2026年7月31日時点、当社調べ。

JFS認証のうち、上位規格であるC規格とB plus規格の割合、JFS規格（フードサービス、フードサービス・マルチサイト）は含みません。



【認証ロゴ】



【品質管理室】

(1) 適合証明の概要

適合組織名：近鉄不動産株式会社 近鉄ふぁーむ花吉野

適合証明日：2026年8月3日

適用規格：JFS-B Plus規格Ver.1.0

セクター：CIV（常温保存製品の加工）

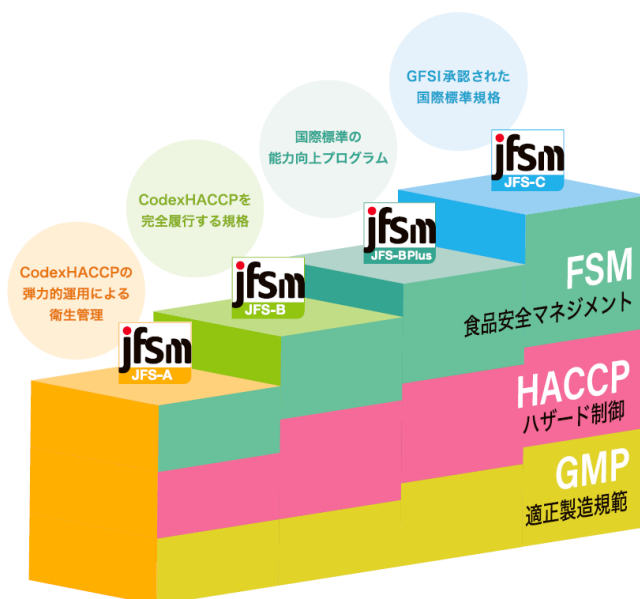
商品（群）：トマトジュースの製造

(2) JFS（Japan Food Safety）認証とは

一般財団法人食品安全マネジメント協会（JFSM）が構築した、日本発の国際標準レベルの食品安全管理規格です。食品安全の3大要素である「FSM（食品安全マネジメント）」、「GMP（適正製造規範）」、「HACCP（ハサップ：危害要因分析重要管理点）」を網羅しており、国内外の取引において「安全な食品を製造している」ことの客観的な証明となります。また、JFS認証はJFS-A規格、JFS-B規格、JFS-B Plus、JFS-C規格と段階的に食品安全管理レベルの向上を目的とした規格です。

(3) JFS-B Plus規格とは

従来のHACCPに基づくJFS-B規格をベースに、国際的な基準を視野に入れたより高度な食品安全基準を含んだ新しい食品安全管理規格です。



【JFS-A/B/B Plus/C規格の関係を表す階段図】

出典：一般財団法人 食品安全マネジメント協会ホームページ